

2023年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
HIP HOP 5											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	TAMIYA/YWKI/ACHI			実務経験	有	職種	プロダンサー				
担当教員紹介											
<p>【TAMIYA】 東方神起、三代目JSoulBrothers、ANARCHY、SMAP、山下智久、EXILE SHOKICHI、inds.、松下優也、SuperJuniorなどのTOUR. LIVE. MV. TV.ダンサーとして活躍。</p> <p>【YWKI】 BoA 東方神起 安室奈美恵 倅田來未 大原櫻子 w-inds. Lead Crystal Kay SMAP AKB48など数多くのアーティストの振付やバックダンサー、CM出演など、現在ではライブやコンサートの演出等も行っている。</p> <p>【ACHI】 w-inds.、倅田來未、安室奈美恵、東方神起、黒木メイサ、Cristal Kay、松下優也、板野友美など多くのアーティストのバックダンサーを務める。また、ZEEBRA氏が発足させたGRAND MASTERにもSHOWGUNとして参加。Japanese HIPHOPを代表するダンサーとして精力的に活動している。</p>											
授業概要											
この科目ではストレッチやアイソレーション等、基本的な体の動きを学び、ステップやコンビネーションを理解して作品を作る。また振付を通して応用的なHIPHOPの表現を学びます。											
到達目標											
この科目では1年次で習得したヒップホップダンスの基礎技術を基に、難易度の高い振付に対応する能力を伸ばしていく事を目標とします。1つ1つのムーブメントを丁寧に、体幹・アイソレーション・リズムキープがきちんとできるようになります。また細かな振付まで制限時間内に正確に覚え、表現ができるように振り覚えの技術を向上させます。											
授業方法											
ストレッチ、体幹トレーニングによる基礎体力作り、アイソレーションを通して体の動きを理解する。毎レッスンテーマにそった課題振付を反復練習する事でステップやコンビネーションを修得する。											
成績評価方法											
成果発表	50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する									
平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	TAMIYA先生基礎①/TAMIYA先生による1年次に身に付けた基礎技術の確認と振付によるレベルチェックを行う										
第2回	TAMIYA先生基礎②/TAMIYA先生による多様なアイソレーション技術が必要になる振付を実践し、自分の弱みを確認する										
第3回	TAMIYA先生基礎③/TAMIYA先生による身体の可動域を広げる意識を持ちつつ、細かな振付を実践する										
第4回	YWKI先生基礎①/YWKI先生による体幹・筋力トレーニングを用い、基礎体力のレベルチェックを行う										
第5回	YWKI先生基礎②/YWKI先生による体幹を多く使う振付を行い、鍛えるべき自分の身体の部位を確認する										

2022年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
HIP HOP 5	
第6回	YWKI先生基礎③/YWKI先生による全身の筋肉を意識した上で強弱緩急をつけた振付を実践する
第7回	ACHI先生基礎②/ACHI先生基礎①/ACHI先生によるリズムトレーニングを中心とした基礎技術のレベルチェックを行う
第8回	ACHI先生基礎②/ACHI先生によるリズムキープがポイントとなる振付を行い、自分の弱みを確認する
第9回	ACHI先生基礎③/ACHI先生による振付けによる表現 ステップ+ルーティーンを習得する
第10回	TAMIYA先生表現力向上①/TAMIYA先生による表現力を促すためのコンビネーション①を習得する
第11回	TAMIYA先生による表現力を促すための振付+リズムトレーニング+コンビネーションを習得する
第12回	YWKI先生表現力向上①/YWKI先生による身体の使い方に重点を置いた振付を行い、細部への意識の持ち方を確認する
第13回	YWKI先生表現力向上②/YWKI先生による振付を反復練習し、体力を消耗しても踊りきる意識を高める
第14回	ACHI先生表現力向上①/ACHI先生による振付で楽曲のどのポイントでリズムを取っているか意識して振付を実践する
第15回	ACHI先生表現力向上②/ACHI先生による表現力を促すための振付+リズムトレーニング+コンビネーションを習得する